



Design for Sports

NEWSRELEASE

株式会社 **DESCENTE**

2020年5月18日

水沢工場の電力を 100%再生可能エネルギー供給に切り替え

株式会社DESCENTE（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：小関秀一）は、連結子会社であるDESCENTE ジャパン株式会社およびDESCENTE アパレル株式会社とともに地球温暖化防止対策として CO2 排出量の削減に取り組んでいます。この度、2020年3月1日に、『DESCENTE』ブランドで展開する「水沢ダウン」の生産工場であるDESCENTE アパレル株式会社水沢工場の使用電力の 100%を再生可能エネルギーに由来した電力供給に切り替えました。

水沢工場に続き、国内事業所の中で最も規模が大きく、500名以上が勤務する東京オフィスにおいても再生可能エネルギー由来の電力使用への切り替えを今夏実施し、2021年4月までに国内の事業所で再生可能エネルギー由来の電力使用を開始します。2022年3月期では全事業所が使用する電力の30%相当を再生可能エネルギー由来の電力とし、年間約40%のCO2を削減する予定です。

当社は、2019年8月に公表した中期経営計画「D-Summit 2021」に基づき、ESG視点を取り入れたサステナビリティへの取り組みを強化し、今後も環境負荷の低減を実現するモノ創りを継続してまいります。



DESCENTE アパレル株式会社 水沢工場

（参考情報）

当社が使用する再生可能エネルギー由来の電力は、株式会社 NTT ファシリティーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：一法師 淳）から購入するグリーン電力です（*注）。グリーン電力とは、太陽光、風力、バイオマス、水力、地熱など、自然を利用した再生可能エネルギーで作った電気であり、発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素や、地球に悪影響を与える有害ガスをほとんど排出せず、環境に与える負荷が小さいといった特性があります。

当社は、2008年からCO2削減の取組をスタートしており2008年には工場を除く国内事業所で1,092t 排出していたCO2を2014年802t、2018年655tと着実に削減してきています。

（*注）NTT ファシリティーズは、小売電気事業者である株式会社エネット（本社：東京都港区、代表取締役社長：川越 祐司）の取次事業者として電力を販売します。

<再生可能エネルギーのイメージ>



(※) イメージ画像でありグリーン電力を供給する発電所を特定するものではありません